

日本学術会議心理学・教育学委員会乳幼児発達・保育分科会
(第25期・第2回)
議事要旨

日 時：令和4年2月28日（月）11：00～13：00

会 場：オンライン開催

出席者：浅井 幸子、中坪 史典、實藤 和佳子、野澤 祥子、遠藤 利彦、大
桃 敏行、小玉 重夫、小玉 亮子、村上 祐介

欠席者：なし

<議事>

(1) 前回議事要旨の確認

前回議事要旨について 承認された

(2) 今後の活動計画について

以下のとおり、勉強会を実施し、シンポジウムの開催を行い、議論を深めることになった。

(a) 排除・包摂分科会等との連携について

・排除・包摂分科会での計画

子ども政策の総合化 乳幼児から義務教育へ（中坪先生、湯川先生、浅井）

・教育学会、保育学会等と共催予定

(b) テーマについて

・縦の連携・横の連携と子どもの学ぶ権利の保障

・0歳からの学ぶ権利

乳幼児に閉じずに児童期までを含めて考える（考え方の違いを認識する）

学ぶ権利におけるダイバーシティ・インクルージョン

⇒日本の歴史、海外事例、日本の実践事例を学び、議論する

(c) スケジュール

・勉強会 4月、6月、8月、10月

—歴史・思想

—海外の動向

—日本の実践事例

お茶大の幼小連携 小学校のカリキュラムも改革

—自治体の事例

—小学校の教員養成

—「架け橋プログラム」について

・シンポジウム 11月～12月

勉強会と並行して検討・準備を進める

(3) その他

- ・湯川嘉津美先生にメンバーとして参加して頂くことについて承認された。
- ・秋田喜代美先生に特任連携会員になって頂き、メンバーとして参加して頂くことについて承認された。